

## 令和8年度看護体験イベント開催業務委託仕様書

この仕様書は、福島県（以下「甲」という。）が〇〇（以下「乙」という。）に委託する令和8年度看護体験イベント開催業務を円滑かつ効果的に行うため、必要な事項を定めるものである。

### 1 業務の目的

少子化に伴い、看護師等養成施設の入学者数も減少している状況にあることから、株式会社タカラトミーのキャラクターである「リカちゃん」（以下「リカちゃん」という。）や県看護関係機関と連携した、小学生を対象とする看護体験イベントを実施することで、看護職の魅力を効果的にPRするとともに、看護職への憧れや興味・関心を高め、県内看護師養成機関への進学及び看護職就業を目指す子どもの増加を目的とする。

また、子どもの進路決定には保護者の影響が大きいことから、保護者に対しても看護職の魅力をPRし、子どもの県内看護師養成機関への進学及び看護職就業への理解を得ることを目的とする。

### 2 事業期間

契約の日から令和8年10月31日までとする。

### 3 委託料上限額

本業務の委託料上限額は23,223,000円（消費税及び地方消費税を含む）とする。

### 4 対象者

- (1) 小学生
- (2) 保護者等

### 5 業務内容

- (1) 看護体験イベントの企画立案・調整
- (2) 看護体験イベントの広報
- (3) 事務局運営・イベント等（当日）運営
- (4) その他、目的達成のために必要な業務

### 6 看護体験イベント開催事業の詳細

- (1) 開催日時  
令和8年8月22日（土）及び同年8月23日（日）の2日間  
開催時間は9時30分から16時までを目安とする。
- (2) 会場

「ビッグパレットふくしま」を基本とし、上記6（1）開催日時及び前日について「多目的展示ホールA・B」、「控室1、3」、「マルチパーパスルーム1、2」を仮予約済みである。

ただし、以下の「（3）来場者数（想定）」を集客できる福島県内の会場を確保できる場合は、この限りではない。

（3）来場者数（想定）

ア 小学生 計1,000人

イ 保護者等 計1,000人

※来場者数は、以下記載の（5）ア看護技術体験学習の参加者だけでなく、当イベントに来場した人数を指す。（イベント関係者は来場者数から除く）。

（4）広報について

ア リカちゃんの画像を使ったチラシ及びポスターを作成すること。デザインについては事前に甲に協議すること。

イ 配布については、以下の部数を各小学校に直接送付すること。

チラシ：県内小学校の全学年の児童数

ポスター：全小学校に1枚以上配布できる数量

ウ 小学校からの協力を得られるように、甲が福島県教育委員会に後援申請を行うことを予定している。

（5）イベント内容

看護師への憧れの象徴としてリカちゃんを本事業の広告等に活用し、次に掲げる事項を実施すること。

ア 看護技術体験学習

小学生が看護学校「（仮）リカちゃんリトルナーススクール」の授業内容を模擬体験する（ア）及び（イ）を含んだ提案とすること。

（ア）及び（イ）の体験は各1時間程度で体験できる内容とする。

（ア）「人のからだを学ぶ」「経口与薬」「包帯法、創傷処置」コース

- ・ 人体シミュレータ等を活用し、呼吸・体温・脈拍測定などを通し、人体の仕組みを学び、医学の基礎に触れる体験
- ・ 指示書に基づき、確認項目5Rを実施して服薬援助体験
- ・ 消毒方法や包帯の巻き方を体験

（イ）「赤ちゃんとのふれあい」「注射」「包帯法、創傷処置」コース

- ・ 新生児モデルを活用し、赤ちゃんの抱っこ・おむつ替えを体験
- ・ シミュレータ等を活用し、注射（針なし）を体験
- ・ 消毒方法や包帯の巻き方を体験

イ 看護に関する企画展示等

予約なしでも楽しみながら看護に関する体験ができるよう多くの体験及び展示ブースを設けること。

なお、（ア）～（イ）に掲げるものに加え、看護、医療、健康に関する体験、展示等を提案することができる。

(ア) 戴帽式（戴灯式、卒業式）

上記アの体験後に参加できるように設定し、白衣（ナース服）を着用（希望者のみ）し、リカちゃんからの応援メッセージ（音声のみを想定）を流し、「（仮）看護体験修了証」を発行すること。応援メッセージの内容については事前に甲と協議すること。

(イ) バイタルサイン（体温、脈拍、血圧）を測定し、問診票に記入

(ウ) 救急車の展示

(エ) AED 操作・救命体験（成人・小児）

(オ) 医療機器の展示・説明（輸液ポンプ、看護カルテの体験など）

(カ) 感染症対策の体験（手指衛生など）

(キ) 県内看護師等養成所の紹介

(ク) 看護や医療について楽しみながらできる学習

(ケ) 上記ア及びイの体験コーナーの内容を記載した冊子を作成し、イベント参加中に活用でき、及び帰宅後も思い出に残るよう参加児童に配布すること。

(コ) 子ども（未就学児も含む）が参加・体験できる企画コーナー

ウ 会場のレイアウト、装飾等

(ア) 子どもたちの思い出に残るようなわくわく感のある会場となるように、リカちゃんの等身大パネルを作成し記念撮影ブースを設けるなど、リカちゃんの世界観を感じられるよう装飾等を工夫すること。

(イ) リカちゃんの世界観を感じられるようイベント案内について、会場内でリカちゃんからのメッセージ（音声のみを想定）を流すこと。メッセージの内容については事前に甲と協議すること。

(ウ) 参加者にわかりやすく、イベントが円滑に実施できる会場レイアウトとすること。

(エ) 会場内外の案内・誘導については、適切な場所に誘導員を配置し、6（3）来場者数（想定）に対応できる実施体制をとること。

(6) イベント実施に係る留意事項等

ア 看護技術体験学習

(ア) 小学生のみでの参加は不可とし、保護者等が必ず同行参加することを条件とする。ここでいう保護者等とは、責任を持って子どもを見守ることができる方を指し、親権者以外でも可とする。（高校生以上を想定）

(イ) 参加申込用の受付フォームによる予約制とし、各コースとも1回当たり50名を上限に受け付け、1コースのみ申込可とする。入力内容等の記載事項については、事前に甲に協議し、申込受付時に保護者等が同行することを確認すること。

また、キャンセル分の予約枠については、追加受付は行わず、当日抽選等による受付を行うこと。

(ウ) 実施回数、実施時間、1回当たりの参加人数については、1日当たり400人程度の小学生が参加できるように設定すること。

(エ) 医療機材（新生児モデル及び人体シミュレータ）等については、調達前に甲

へ協議を行うこと。

(オ) 看護技術体験学習のボランティアスタッフとして、県内看護関係団体を参加させること。ボランティアの選定に当たっては甲と協議すること。

#### イ 企画展示等

(ア) 予約制とせず、1日当たり子ども100人を集客できるような提案を行うこと。

#### ウ その他イベント全般について

(ア) 提案内容については法令（例：景品表示法）の規制対象になるのかについて確認を行い、法令の基準に則ること。

(イ) 看護学的知見を要する内容については、甲の確認を受けること。

(ウ) 来場者から入場料等の料金を徴しないこと。

(エ) 事故、傷病、災害等の発生時に適切に対応できる体制をとること。

(オ) リカちゃんのキャラクターライセンスに係る費用は甲が負担する。リカちゃんの活用方法については甲乙協議の上決定するものとし、キャラクターライセンス上必要がある場合は、ライセンス許諾権者との協議を行うこととする。

なお、キャラクターライセンスはリカちゃんだけでなくリカちゃんの家族や友だちが含まれるため、男女とも参加しやすいイベントとなるように「はるとくん」（リカちゃんのボーイフレンド）も活用をすること。

(カ) 飲食販売（屋台・キッチンカーなど）や物販を行う場合、医療機材（新生児モデル及び人体シミュレータ）等に飲食物の汚れがつかないように（飲食できる場所を限定する等）配慮をすること。

(キ) 来場者及びボランティアスタッフに対してアンケート等を実施し、本事業の成果を甲へ報告すること。

(ク) 来場者数を集計する際は、当イベント全体の参加人数と看護技術体験学習の参加人数をそれぞれ集計し、甲へ報告すること。

(ケ) 本事業で撮影した写真を県ホームページ等で公開する可能性があることについて、保護者の承諾を得ること。

## 7 成果品

本業務の成果品は、次のとおりとする。

### (1) 実績報告書（添付書類を含む）

仕様書に規定した内容を履行したことが確認できるように作成すること。

また、著作権、肖像権等の取り扱いには十分注意し、看護技術体験等の参加者の様子が分かるものを記録すること。

### (2) その他本事業の成果として認められるもの

(1) 以外で成果となるものがあれば提出すること。別途甲から指示する場合がある。